

インマヌエル中目黒キリスト教会 聖日礼拝・2007. 10. 7.

メッセージ
「ローマ教会
の暖かさ」

ローマ16章3節-16節
竿代照夫牧師



聖書朗読

新約聖書

ローマ人への手紙16章3節-16節

3 キリスト・イエスにあって私の同労者であるプリスカとアクラによろしく伝えてください。

4 この人たちは、自分のいのちの危険を冒して私のいのちを守ってくれたのです。この人たちには、私だけでなく、異邦人のすべての教会も感謝しています。

5 またその家の教会によろしく
伝えてください。私の愛する
エパネトによろしく。この人は
アジヤでキリストを信じた最初
の人です。

6 あなたがたのために非常に労苦
したマリヤによろしく。

7 私の同国人で私といっしょに投獄されたことのある、アンドロコとユニアスにもよろしく。この人々は使徒たちの間によく知られている人々で、また私より先にキリストにある者となったのです。

8 主にあって私の愛するアムプリアトによろしく。

9 キリストにあって私たちの同労者であるウルバノと、私の愛するスタキスとによろしく。

10 キリストにあって練達したアペレによろしく。アリストブロの家の人たちによろしく。

11 私の同国人ヘロデオンによろしく。ナルキソの家の主にある人たちによろしく。

12 主にあって労している、
ツルパナとツルポサによろしく。
主にあって非常に労苦した愛する
ペルシスによろしく。

13 主にあって選ばれた人ルポスに
よろしく。また彼と私との母に
よろしく。

14 アスンクリト、フレゴン、
ヘルメス、パトロバ、ヘルマス
およびその人たちといっしょに
いる兄弟たちによろしく。

15 フィロロゴとユリヤ、ネレオと
その姉妹、オルンパおよびその
人たちといっしょにいるすべての
の聖徒たちによろしく。

16 あなたがたは聖なる口づけを
もって互いのあいさつをかわし
なさい。キリストの教会はみな、
あなたがたによろしくと言って
います。

説教

メッセージ

「ローマ教会の暖かさ」

ローマ人への手紙16章3－16節

竿代照夫牧師

主テキスト：

「あなたがたは聖なる口づけをもって互いのあいさつをかわしなさい。」

(ローマ16:16)

A. 多くの名前が意味するもの

1. 異なる人々を受け入れ合う

1) 上流階級の名前が見られる

・ アリストボロ (10節) :

ヘロデ大王の孫 (?)

・ ヘロデオンの (11節) :

ヘロデ家の人間

- ナルキソ（11節）：
皇帝クラウデオの書記官
- ネレア（15節）：
ローマ皇帝に近い人

2) 奴隸の名前も見られる

- ・ アムプリアト (8節)
- ・ ウルバノ、ツルパナ、ツルポサ
(9節)
- ・ ヘルメス(14節)
- ・ フィロロゴとユリヤ(15節)

3)

奴隷制度に関する新約聖書の態度

- ・ 奴隷で成り立っていたローマ社会
- ・ 多くの奴隷がクリスチャンに
- ・ 良き奴隷、良き主人たれとの勧め
(1テモテ6:1-2、及び
テトス2:9-10、エペソ6:5-9)

・ 教会においては区別なし
(ガラテヤ3:28、及び1コリント7:22、
1コリント12:13)

・ オネシモに見る愛の実践
(ピレモン書全体)

4) 現代への適用：

異なる人々を受け入れると
教会の豊かさが増す

2. 家庭的な雰囲気

1) 信仰を共にするカップル

- ・ プリスカとアクラ(3節)
- ・ アンドロニコとユニアス (7節)
- ・ フィロロゴとユリヤ(15節)

2) 「家の教会」

- ・ プリスカとアクラの家の教会 (5節)
- ・ アリストブロの家の人たち (10節)
- ・ ナルキソの家の人たち (11節)
- ・ ヘルマスおよびその人たちといっしょにいる兄弟たち (14節)

・オルンパおよびその人たちといっ
しょにいるすべての聖徒たち（15
節）

<夫婦拳げて主に仕え、家庭を開放
して教会とする、暖かい雰囲気を見
る>

（私達の小グループも？）

3. 共労のスピリット

- ・私の同労者であるプリスカとアクラ（3節）
- ・あなたがたのために非常に労苦したマリヤ(6節)
- ・私の同国人で私と一緒に投獄されたことのあるアンドロニコとユニアス（7節）

- キリストにあって私たちの同労者であるウルバノ(9節)
- 主にあって労している、ツルパナとツルポサ(12節)
- 主にあって非常に労苦した愛するペルシス(12節)

<福音のため共労することによって、
真の交わりが生まれる>

4. 母のような慈愛： ルポス、また彼と私との母(13節)

- ・ ルポスの父,クレネ人シモンの
経験：
十字架を担ぐことでイエスを
信じる (マルコ15:21—22)
- ・ クレネからローマへ：
パウロとの出会いとケア
- ・ 「母」的な存在の有難さ

B. 聖なる口づけ

1. 聖なる口づけの勧め

- 新約聖書に多く見られる勧め：
1コリント16:20、2コリント13:12
1テサロニケ5:26、1ペテロ5:14
にも見られる

- ユダヤの習慣が→
キリスト教会の習慣
- 礼拝順序の一部として定着
- 挨拶は祝福の手段であり、
交わりの増進を齎す

2. すべての教会からの挨拶 (省略)

終わりに：

ローマ教会の良さを
取り入れて実践しよう